

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 20 年 7 月 31 日 (2008.7.31)

【公開番号】特開 2007-104565 (P2007-104565A)

【公開日】平成 19 年 4 月 19 日 (2007.4.19)

【年通号数】公開・登録公報 2007-015

【出願番号】特願 2005-295078 (P2005-295078)

【国際特許分類】

H 0 4 N 1/46 (2006.01)

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

G 0 6 T 3/40 (2006.01)

G 0 6 T 5/20 (2006.01)

H 0 4 N 1/60 (2006.01)

H 0 4 N 1/387 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/46 Z

G 0 6 T 1/00 5 1 0

G 0 6 T 3/40 A

G 0 6 T 5/20 B

H 0 4 N 1/40 D

H 0 4 N 1/387 1 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成 20 年 6 月 13 日 (2008.6.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

R A W データを取得する取得手段と、

前記 R A W データの属性情報又はユーザーの指定に基づいて所定の補整パラメータを設定する設定手段と、

デモザイク処理を用いて前記 R A W データから画像を生成する画像生成手段と、

前記所定の補整パラメータを用いて前記画像生成手段の生成した画像に所定の補整を一度だけ行う画像補整手段と、
を備え、

前記画像生成手段は、前記所定の補整を行わない画像処理装置。

【請求項 2】

R A W データ及び前記 R A W データの属性情報を取得する取得手段と、

前記属性情報に基づいて補整パラメータを設定する設定手段と、

少なくともシャープネス補正処理を実行せず、デモザイク処理を用いて前記 R A W データから画像を生成する画像生成手段と、

前記補整パラメータを用いて前記画像に少なくともシャープネス補正処理を一度だけ施す画像補整手段と、
を備える画像処理装置。

【請求項 3】

前記画像補整手段は、前記画像に解像度変換処理を施し、前記解像度変換処理が施され

た前記画像に前記シャープネス補正処理を施す、
請求項 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 4】

R A W データを取得し、
前記 R A W データの属性情報又はユーザーの指定に基づいて所定の補整パラメータを設定し、
デモザイク処理を用いて前記 R A W データから画像を生成し、
前記所定の補整パラメータを用いて前記生成した画像に所定の補整一度だけ行う、
ことを含み、前記画像を生成するまでは前記所定の補正を行わない画像処理方法。

【請求項 5】

R A W データを取得する取得手段と、
前記 R A W データの属性情報又はユーザーの指定に基づいて所定の補整パラメータを設定する設定手段と、
デモザイク処理を用いて前記 R A W データから画像を生成する画像生成手段と、
前記所定補整パラメータを用いて前記画像生成手段の生成した画像に所定の補整を一度だけ行う画像補整手段と、
としてコンピュータを機能させ、前記画像を生成するまでは前記所定の補正を行わない画像処理プログラム。

【請求項 6】

R A W データを取得する取得手段と、
前記 R A W データの属性情報又はユーザーの指定に基づいて所定の補整パラメータを設定する設定手段と、
デモザイク処理を用いて所定の補整処理を用いずに前記 R A W データから画像を生成する画像生成手段と、
前記所定の補整パラメータと前記画像とが格納されたファイルを出力する出力手段と、
を備える画像処理装置。